

令和3年度平塚市母子保健事業推進連絡会 書面会議

日 程 令和3年8月26日(木)

1 議題

(1) 令和2年度母子保健事業実施報告及び母子保健計画進捗状況について

資料1-1~4

(2) 令和2年度新規事業について(経過報告)

ア 新生児聴覚検査事業

資料2

イ ひらつか葉酸プロジェクト

資料3

ウ 妊婦タクシー利用助成事業

資料4

以上

きりとり

ご意見 回答書

(ご意見は本書式以外で回答いただいても結構です)

1 令和2年度母子保健事業実施報告及び母子保健計画進捗状況について

2 新生児聴覚検査事業

3 ひらつか葉酸プロジェクト

4 妊婦タクシー利用助成事業

(事務担当は健康課 健康づくり担当 佐草・大内)

メール: kenko@city.hiratsuka.kanagawa.jp

FAX: (0463) 55-2139

電話: (0463) 55-2111

母子保健事業実施状況

資料1-1

妊産婦		事業名	回数	28年度	29年度	30年度	元年度	2年度
母子手帳交付	交付数		随時	1,900	1,726	1,690	1,676	1,540
	日本語			1,859	1,680	1,653	1,633	1,508
	外国語			41	46	37	43	32
妊婦健診	妊婦健診(実人数)		随時	1,973	1,845	1,770	1,755	1,601
	(延人数)			20,841	20,420	19,277	19,330	17,601
	妊婦歯科健康診査			284	350	357	363	328
教室関係	母教室 父親	(参加延べ人数)	3日間 コース R1年から 2日間コー スに変更	(675)	(818)	(654)	(470)	(5回中止)290
		母親の人数		400	482	390	261	154
		父親の人数		236	297	226	206	136
		その他(祖父母・先輩ママ)		39	39	38	3	0
産後ケア事業	産後ルーム ママはぐ		年22回			延べ 198 組	延べ250組	延べ68組
	産後メンタル相談		月1回			32	34	(1回中止) 32
	産前・産後ヘルパー派遣事業						8	27

乳幼児		事業名	回数	28年度	29年度	30年度	元年度	2年度
相談事業	7 か 月 児 相 談	来所人数	月3回 ↓ H30~ 月2回	1,054	903	858	850	538
		栄養相談あり		468	422	361	373	208
		ブックスタートあり		657	634	575	597	434
	育児 相 談	来所人数	月3回	1,924	1,750	1,604	1,382	347
		計測のみ		908	898	811	719	0
		生活相談		338	338	329	213	182
		歯科相談		346	247	266	225	146
		栄養相談		451	340	336	324	146
		助産師相談		260	226	178	136	88
	電話相談		随時	2,618	2,450	2,753	3,787	4,343
インターネット離乳食相談		31		38	21	37	31	
教室関係	離 乳 食 教 室	5.6か月児参加人数(母親)	月1回	327	302	280	239	(4回中止)117
		(父親)		30	45	29	23	12
		(その他)		19	17	14	8	3
		7.8か月児参加人数(母親)	月1回	304	291	222	173	(4回中止)88
		(父親)		13	26	26	12	5
		(その他)		9	9	5	5	0
		9か月~1歳6か月児(母親)	月1回	244	253	178	144	(3回中止)74
		参加人数(父親)		13	28	19	10	2
		(その他)		9	5	8	3	1
	ダイジェスト参加人数(母親)	年6回	87	89	77	42	(2回中止)14	
	(父親)		56	49	47	23	9	
	(その他)		3	4	3	1	0	
	幼児食教室		年4回				75	(1回中止)43
	歯 つ び い は み が き 教 室	はみがき準備期 (母親)	年10回	258	202	184	144	(6回中止)69
(父親)		51		57	38	28	6	
(その他)		5		9	10	4	1	
イヤイヤ克服期 (母親)		年6回	89	84	81	61	(2回中止)35	
(父親)			21	21	23	22	5	
(その他)			0	4	5	3		
ステップアップ (母親)	年4回	36	70	47	43	(1回中止)28		
(父親)	年4回	3	11	15	11	3		
(その他)		2	3	2	2			

	貧血予防教室	月1回	373	361	315	270	131
教室 祖母 父母	母親父親教室同時開催	年4回	74	101	91	85	0
	栄養関係 (保育園での実施)	依頼(部数) 実施園数	641 2	668 7	925 4	580 2	669 6
	低出生体重児と保護者のつどい	年6回	124	117	73	60	38
	事業名	回数	28年度	29年度	30年度	元年度	2年度
訪問事業	妊婦訪問	随時	28 (延85)	44 (延65)	23 (延30)	23 (延38)	18 (延26)
	産婦訪問		971 (延1,281)	1,006 (延1,123)	900 (延1,006)	956 (延1,127)	889 (延988)
	新生児訪問		45 (延85)	91 (延100)	74 (延81)	66 (延73)	60 66
	未熟児訪問		177 (延252)	149 (延176)	162 (延209)	172 (延198)	166 (延200)
	乳児訪問		1,517 (延1,883)	1,635 (延1,732)	1,398 (延1,473)	853 (延1,023)	778 (延888)
	幼児訪問		232 (延557)	217 (延299)	222 (延333)	186 (延337)	190 (延328)
	その他訪問		3 (延22)	8 (延24)	17 (延33)	35 (延52)	63 (延101)
	養育支援家庭訪問事業		4件	4件	4件	6件	6件
	子どもの生活習慣病予防対策事業		対策委員会	回数	年2回	年2回	年2回
5歳児肥満度調査		回数	年1回	年1回	年1回	年1回	年1回
子どもの生活習慣病予防相談 (幼児)		回数 参加者数	年1回 10組	年1回 10組	年1回 6組	年1回 6組	年1回 4組
幼稚園保育園巡回教室		依頼件数	45園	40園	40園	39園	23園
		園児 保護者	(延2,016人) (延294人)	(延2,002人) (延248人)	(延1,540人) (延208人)	(延1,633人) (延220人)	(延954人) (テキスト配布 899部)
5歳児実態調査		隔年1回		年1回		年1回	
関係者研修会	隔年1回 参加者数	年1回 (47人)		年1回 (33人)		年1回 オンデマンド配信	
出 永 期 事 業 萌	幼稚園保育園巡回教室 (人員体制の変更により、縮小して実施)	実施件数 参加者数	41園 2,056人	41園 1,952人	43園 1,863人	19園 581人	18園 454人
思 春 期 事 業	思春期連絡会議		年1回	年1回	年1回	コロナで中止	コロナで中止
	学校等での事業		高校1校 (1年・2年) 中学校4校 養護学校1校 791人	高校2校(1年) 中学校6校 養護学校1校 1,489人	高校1校(1年) 中学校6校 養護学校1校 1,279人	高校1校(2年) 中学校4校 養護学校1校 889人	中学校6校 664人
地 域 依 頼 の 健 康 教 育 な ど	合計依頼件数	依頼件数 参加者数	70 (延2,086人)	72 (延1,571人)	68 (延1,440人)	53 (延1,344人)	9 (延101人)
	公民館依頼	依頼件数 参加者数	3 (延57)	4 (延119)	2 (延45)	2 (延57)	0 (延)
	地区社協、児童委員依頼	依頼件数 参加者数	42 (延1,486)	45 (延1,167)	41 (延1,056)	35 (延833)	5 (延61)
	その他	依頼件数 参加者数	25 (延543)	23 (延285)	25 (延339)	16 (延454)	4 (延40)

健診 フ ォ ロ ー 事 業	乳幼児ケア 年12回	受診者数	47	63	74	12	45
		経過観察	(37)	(37)	(31)	(34)	(29)
		要治療・ 精検	(0)	(7)	(6)	(2)	(1)
	1歳6か月児健診フォロー教室	年48回	1,186	1,241	1,120	1,082(51回/年)	501(33回/年)
	3歳児健診フォロー教室	年24回	509	426	402	260(13回/年)	
	視聴覚検診(視覚) 対象者 (精検数)	月1回	583 (82)	570 (76)	569 (103)	504 (64)	589 (93)
	視聴覚検診(聴覚) 対象者 (精検数)	月1回	424 (19)	414 (24)	459 (30)	371 (24)	363 (22)

こんにちは赤ちゃん訪問(R2年度集計結果)

	対象者	訪問数	訪問率
H24年度	1777	1696	95.4%
H25年度	1719	1610	93.7%
H26年度	1641	1531	93.3%
H27年度	1642	1570	95.6%
H28年度	1610	1504	93.4%
H29年度	1595	1506	94.4%
H30年度	1659	1594	96.1%
R元年度	1458	1389	95.3%
R2年度	1415	1349	95.3%

	未訪問者数	理由				
		拒否	不在	転出	調整中	市外滞在・長期里帰り
H26年度	96	27	22	29	2	16
H27年度	98	42	20	22	1	13
H28年度	58	15	13	16	0	14
H29年度	100	23	24	20	2	31
H30年度	63	14	17	16	0	16
R元年度	69	7	13	20	13	16
R2年度	67	7	6	22	3	29

拒否の理由

	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R元年度	R2年度
二人目以降なので不要	2	2	7	0	0	3
必要性を感じない	4	1	1	2	1	0
体調不良	1	2	0	0	1	0
母助産師	0	1	0	0	0	0
育児相談利用	1	1	1	0	0	0
忙しい	3	0	6	3	2	0
保健センターの関わり拒否	2	0	0	1	0	0
4か月児健診が近い	1	0	0	0	0	0
家に入れたくない	4	0	0	3	2	3
仕事のため				3	2	0
のんびりしたい				1	0	1
保育園入園				1	1	0

こんにちは訪問未訪問者のその後の把握状況(R2年)

追跡者(未訪問者のうち転出者を除いた人数)	4か月児健診受診状況			
	受診済	未受診		4か月児健診前に転出
		把握	未把握	
45	22	16	7	0

乳幼児健診結果(平成28年度～令2年度)

資料 1-3

1 健診状況(医科)

【表1-1】

	4か月児				
	対象数	受診数	受診率	問題無	率
28年度	1,777	1,691	95.2%	1,467	86.8%
29年度	1,749	1,655	94.6%	1,434	86.6%
30年度	1,656	1,579	95.4%	1,405	89.0%
R元年度	1,601	1,494	93.3%	1,269	84.9%
R2年度	1,560	1,495	95.8%	1,090	72.9%

【表1-2】

	8～10か月児				
	対象数	受診数	受診率	問題無	率
28年度	1,812	1,687	93.1%	1,536	91.0%
29年度	1,749	1,675	95.8%	1,524	91.0%
30年度	1,732	1,636	94.5%	1,468	89.7%
R元年度	1,636	1,435	87.7%	1,213	84.5%
R2年度	1,618	1,549	95.7%	1,204	77.7%

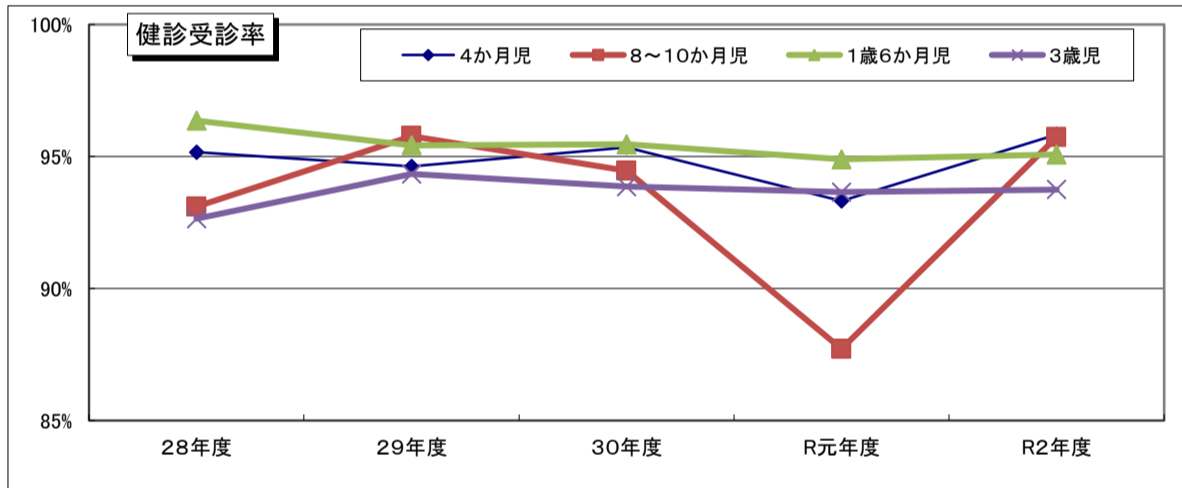
【表1-3】

	1歳6か月児				
	対象数	受診数	受診率	問題無	率
28年度	1,895	1,826	96.4%	1,640	89.8%
29年度	1,859	1,774	95.4%	1,598	90.1%
30年度	1,808	1,726	95.5%	1,643	95.2%
R元年度	1,646	1,562	94.9%	1,465	93.8%
R2年度	1,724	1,639	95.1%	1,448	88.3%

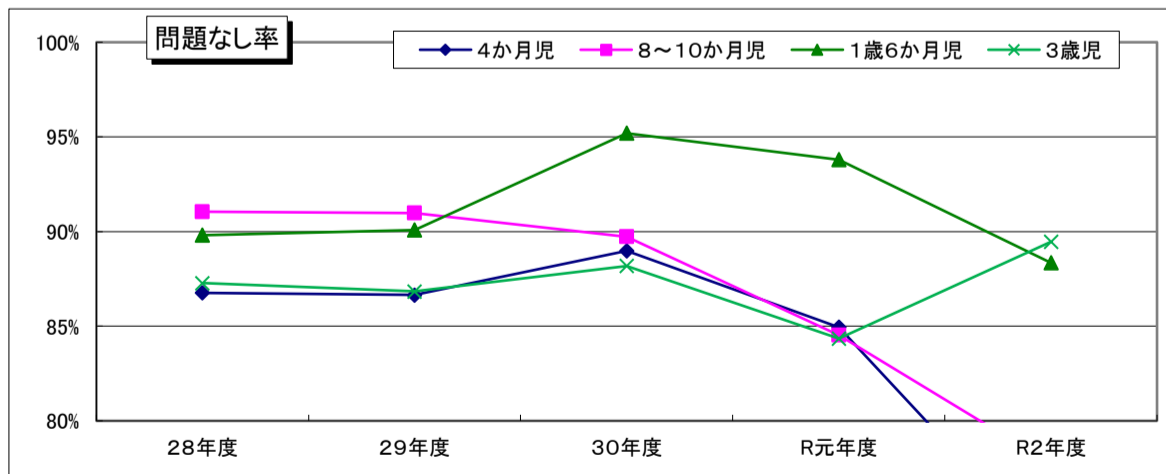
【表1-4】

	3歳児				
	対象数	受診数	受診率	問題無	率
28年度	1,917	1,776	92.6%	1,550	87.3%
29年度	1,908	1,800	94.3%	1,563	86.8%
30年度	1,938	1,819	93.9%	1,604	88.2%
R元年度	1,842	1,725	93.6%	1,455	84.3%
R2年度	1,872	1,755	93.8%	1,570	89.5%

【図1】



【図2】



4か月児健診所見及び相談状況

【表2-1】 4か月児	身体面問題					保育		栄養	
	要指導	要観察	要精検	要医療	管理中	要指導	要観察	要指導	要観察
28年度	167	11	0	42	173	157	12	6	1
29年度	196	17	0	53	149	128	5	8	0
30年度	167	20	0	28	128	153	9	16	0
R元年度	164	37	0	55	139	278	24	13	0
R2年度	147	56	0	71	131	309	23	0	0

【表2-2】 4か月児	発達	発育	眼科	耳鼻科	胸部	整外科	皮膚	泌尿器
28年度	30	34	3	1	34	41	80	9
29年度	35	48	0	0	17	19	218	11
30年度	25	50	0	0	13	26	182	9
R元年度	35	55	0	0	24	24	207	15
R2年度	46	44	2	0	56	17	234	13

8～10か月児健診所見及び相談状況

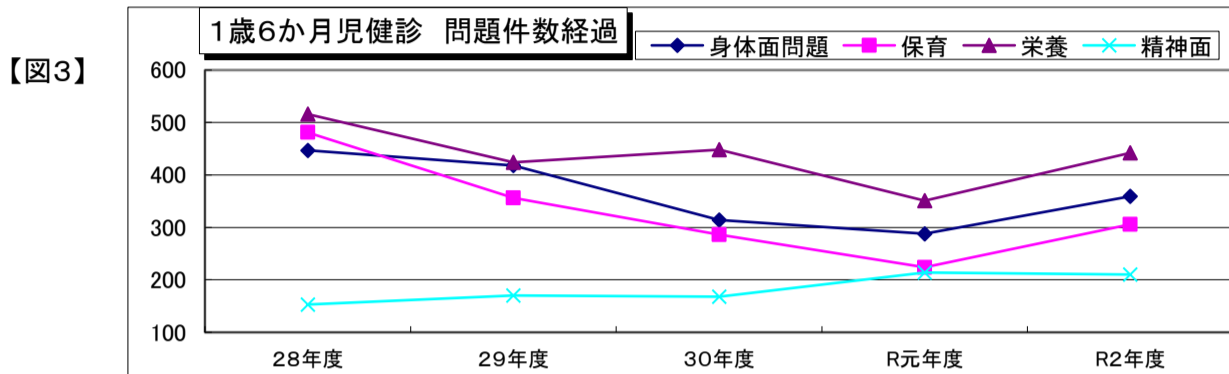
【表3-1】 8～10か月児	身体面問題					保育		栄養	
	要指導	要観察	要精検	要医療	管理中	要指導	要観察	要指導	要観察
28年度	72	6	0	44	104	66	9	47	0
29年度	217	12	0	43	92	76	1	57	0
30年度	111	33	0	24	112	97	5	69	0
R元年度	162	65	0	40	117	182	11	66	0
R2年度	107	79	0	56	103	171	11	0	0

【表3-2】 8～10か月児	発達	発育	眼科	耳鼻科	胸部	整外科	皮膚	泌尿器
28年度	122	58	5	5	13	5	128	21
29年度	115	79	13	8	15	4	117	15
30年度	91	66	4	3	8	7	109	15
R元年度	103	79	8	8	23	8	118	24
R2年度	97	63	18	6	15	6	131	23

1歳6か月児健診所見及び相談状況

【表4-1】

1歳6 か月児	身体面問題					保育		栄養		精神面		
	要指導	要観察	要精検	要医療	管理中	要指導	要観察	要指導	要観察	要指導	要観察	要精検
28年度	255	32	12	3	145	317	164	509	7	22	131	0
29年度	243	14	12	2	147	280	76	420	4	37	133	0
30年度	231	8	13	1	61	180	106	444	4	59	109	0
R元年度	193	11	9	1	74	129	138	416	1	53	158	3
R2年度	225	6	6	2	120	172	142	0	0	37	173	0



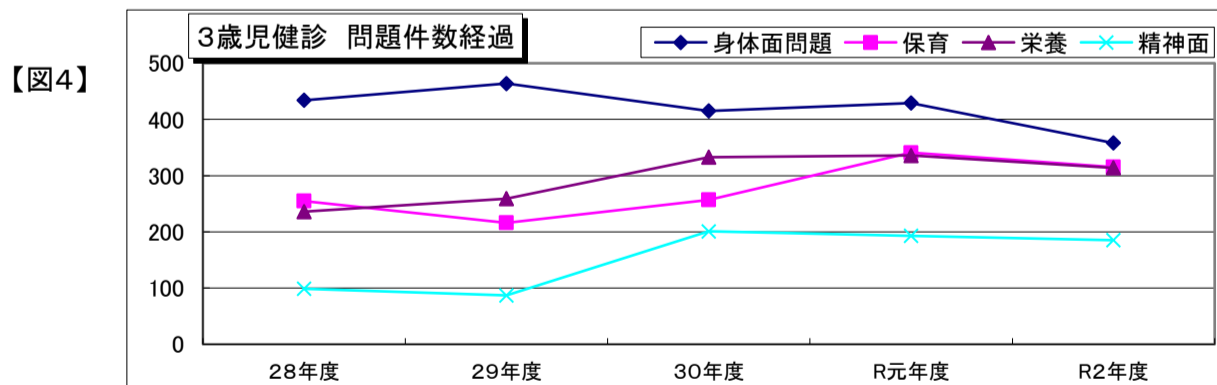
【表4-2】

1歳6か月児	神経 発達	肥満	低身長	他発育	眼科	耳鼻科	胸部	整形 外科	アトピー	他皮膚	尿検 ・腎
28年度	19	33	31	34	11	2	2	6	7	80	62
29年度	12	19	20	10	8	3	0	7	8	92	68
30年度	2	23	20	19	11	3	3	10	5	51	43
R元年度	28	22	13	22	13	8	10	6	16	89	51
R2年度	25	20	16	19	16	7	15	11	12	104	70

3歳児健診所見及び相談状況

【表5-1】

3歳児	身体面問題					保育		栄養		精神面		
	要指導	要観察	要精検	要医療	管理中	要指導	要観察	要指導	要観察	要指導	要観察	要精検
28年度	242	42	11	4	135	234	21	234	2	33	66	0
29年度	254	66	34	2	108	200	16	238	21	14	73	0
30年度	223	69	10	3	110	241	16	314	19	51	150	0
R元年度	229	53	16	1	130	141	48	295	29	55	138	0
R2年度	188	56	21	0	93	145	55	0	0	62	123	0



【表5-2】

3歳児	神経 発達	肥満	低身長	他発育	眼科	耳鼻科	胸部	整形 外科	アトピー	他皮膚	尿検 ・腎
28年度	0	73	44	24	12	1	1	9	3	56	71
29年度	5	23	34	35	16	6	8	10	11	67	66
30年度	3	86	23	17	17	3	10	6	24	94	95
R元年度	0	93	25	17	19	8	10	5	27	63	79
R2年度	4	84	29	17	14	1	7	3	32	46	50

2 歯科健診

【表1-1】

1歳6か月児	う蝕り患者数	率 (%)	1人平均う蝕歯数	ク 児率
28年度	23	1.3	0.04	26.5%
29年度	28	1.6	0.05	22.6%
30年度	17	0.98	0.03	18.7%
R元年度	17	1.09	0.03	11.9%
R2年度	20	1.22	0.03	12.3%

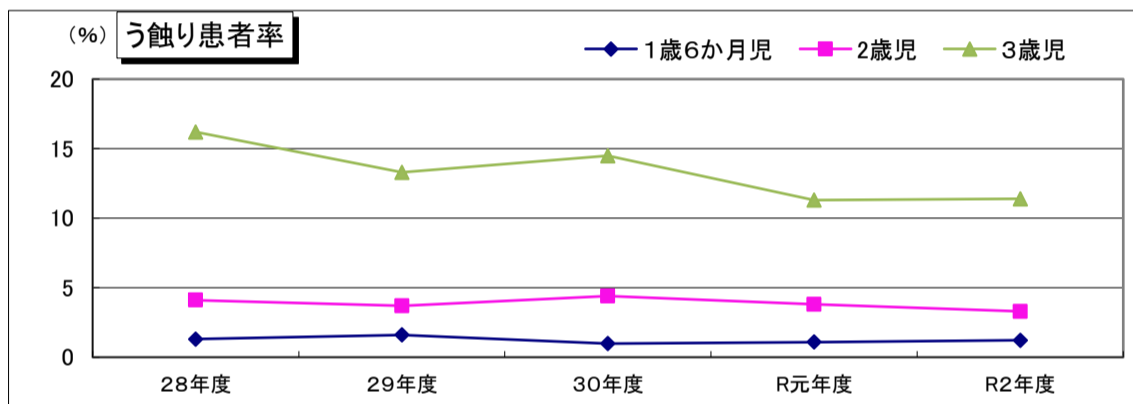
【表1-2】

3歳児	う蝕り患者数	率 (%)	1人平均う蝕歯数	ク 児率
28年度	287	16.2	0.48	26.3%
29年度	239	13.3	0.45	21.5%
30年度	264	14.5	0.42	21.7%
R元年度	195	11.3	0.38	15.5%
R2年度	200	11.4	0.33	17.0%

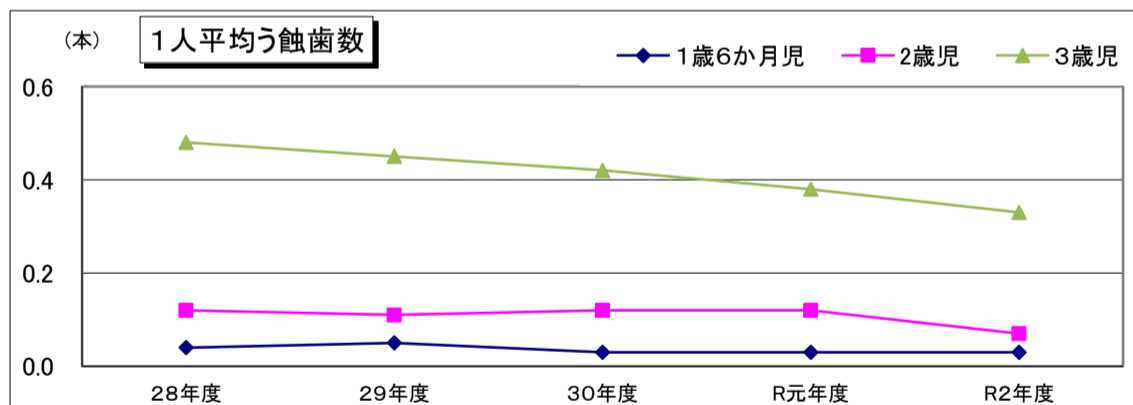
【表1-3】

2歳児	う蝕り患者数	率 (%)	1人平均う蝕歯数	ハイリス ク児率	フッ素 塗布 (率)	対象者 数	受診者 数	受診率
28年度	43	4.1	0.12	20.9%	97.5%	1883	1047	55.6%
29年度	35	3.7	0.11	19.2%	98.3%	1899	957	50.4%
30年度	42	4.4	0.12	19.9%	97.7%	1848	952	51.5%
R元年度	34	3.8	0.12	13.1%	97.2%	1820	891	49.0%
R2年度	24	3.3	0.07	14.1%	97.7%	1675	738	44.1%

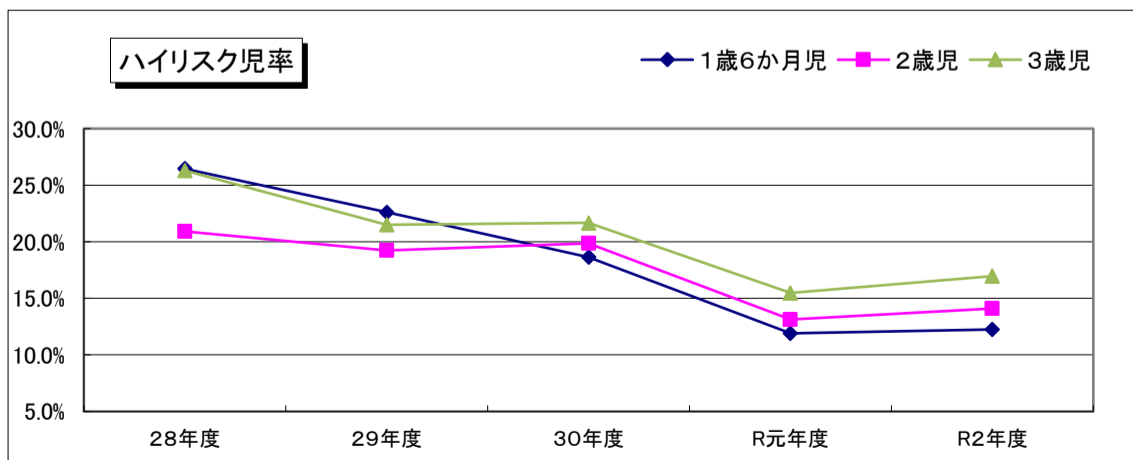
【図1】



【図2】



【図3】



【表2-1】

1歳6か月児	う蝕の型別分類								軟組織疾患			その他の要指導	
	う蝕のない者			う蝕のある者					L型	S型	不詳	歯列咬合	その他
	O1型	O2型	不詳	A型	B型	C1型	C2型	不詳					
28年度	1594	209	0	21	1	0	1	0	1	9	0	81	86
29年度	1560	186	0	25	3	0	0	0	2	3	0	71	72
30年度	1572	137	0	13	3	1	0	0	5	6	0	78	79
R元年度	1436	109	0	17	0	0	0	0	1	1	0	83	67
R2年度	1519	100	0	20	0	0	0	0	3	0	0	84	82

【表2-2】

2歳児	う蝕の型別分類					軟組織疾患			指しゃぶり	歯列咬合	その他
	A型	B型	C1型	C2型	不詳	L型	S型	不詳			
28年度	31	12	0	0	0	1	0	0	192	72	58
29年度	29	6	0	0	0	0	0	0	195	81	51
30年度	38	3	1	0	0	0	0	0	204	72	66
R元年度	28	5	0	1	0	1	0	0	223	63	55
R2年度	17	6	0	1	0	1	0	0	172	67	35

【表2-3】

3歳児	う蝕の型別分類					不正咬合					軟組織疾患	
	A型	B型	C1型	C2型	D型	a	b	c	d	e	L型	S型
28年度	218	60	1	8	40	86	22	25	15	3	2	0
29年度	172	59	2	6	39	82	17	25	24	0	9	0
30年度	195	64	1	4	34	84	17	21	17	2	1	0
R元年度	143	45	1	6	32	77	27	18	22	0	8	0
R2年度	149	46	1	4	34	80	18	29	18	0	7	0

1. 6/3歳 歯科相談件数

	1歳6か月児	3歳児
28年度	676	259
29年度	664	267
30年度	626	350
R元年度	525	296
R2年度	499	275

2歳児歯科健診時における生活相談及び栄養相談

	生活相談	栄養相談
28年度	250	277
29年度	239	234
30年度	219	246
R元年度	192	236
R2年度	148	204

3 予防接種(各健診での問診からの接種状況確認)

(接種人数/健診受診者 %)

1歳6か月児	四種混合				MR	麻疹	風疹	日本脳炎			BCG	水痘	
	1回目	2回目	3回目	追加				1回目	2回目	追加		1回目	2回目
28年度	99%	99%	98%	54%	91%	2.0%	0.6%	1.0%	0.7%	0%	98%	87%	88%
29年度	98%	98%	98%	56%	91%	3.6%	1.5%	1.0%	0.8%	0.0%	98%	90%	45%
30年度	99%	99%	99%	61%	93%	3.8%	1.0%	1.3%	1.2%	0%	99%	92%	48%
R元年度	99%	99%	99%	62%	93%	2.7%	1.0%	1.9%	1.7%	0.2%	99%	90%	49%
R2年度	99%	99%	99%	71%	95%	2.7%	0.9%	2.0%	1.5%	0.3%	99%	94%	60%

1歳6か月児	ヒブ				肺炎球菌				B型肝炎		
	1回目	2回目	3回目	追加	1回目	2回目	3回目	追加	1回目	2回目	追加
26年度	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
27年度	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
28年度	99%	99%	98%	92%	99%	99%	98%	93%	98%	98%	97%
29年度	99%	99%	99%	91%	99%	99%	99%	92%	98%	98%	97%
30年度	99.6%	99.5%	99%	93%	99.5%	99.5%	99%	94%	99%	99%	98%

3歳児	四種混合				MR	麻疹	風疹	日本脳炎			BCG	水痘	
	1回目	2回目	3回目	追加				1回目	2回目	追加		1回目	追加
28年度	99%	99%	98%	93%	96%	2.1%	0.6%	40%	22%	0.4%	99%	38%	76%
29年度	99%	99%	99%	94%	94%	4.1%	1.4%	45%	24%	0.4%	98%	94%	85%
30年度	99%	99%	99%	95%	94%	4.3%	1.0%	45%	26%	1.3%	99%	95%	86%
R元年度	99%	98%	98%	96%	93%	5.8%	1.4%	43%	24%	1.4%	99%	95%	91%
R2年度	99%	98%	98%	95%	94%	5.2%	1.5%	56%	39%	1.8%	99%	96%	92%

3歳児	ヒブ				肺炎球菌				B型肝炎		
	1回目	2回目	3回目	追加	1回目	2回目	3回目	追加	1回目	2回目	追加
28年度	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
29年度	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
30年度	99%	99%	99%	98%	99%	99%	99%	98%	60%	59%	58%
R元年度	99%	98%	98%	98%	99%	99%	98%	98%	93%	93%	92%
R2年度	99%	98%	98%	97%	99%	98%	98%	98%	97%	97%	96%

乳児健康診査未受診者訪問結果

		4か月児健診										8～10か月児健診											
		28年度		29年度		30年度		元年度		R2年度		28年度		29年度		30年度		元年度		R2年度			
把握済	問題ない	74	62.7%	68	64.2%	47	57.3%	60	63.8%	60	60.6%	115	71.9%	95	62.9%	77	64.2%	85	82.5%	91	65.9%		
	問題あり	フォロー(本市事業の中で対応)		36	30.5%	30	28.3%	30	36.6%	28	29.8%	37	37.4%	29	18.1%	38	25.2%	34	28.3%	12	11.7%	33	23.9%
		フォロー(保健福祉事務所で継続)		0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	1	0.8%	0	0.0%	0	0.0%
		フォロー(その他)		0	0.0%	1	0.9%	1	1.2%	3	3.2%	0	0.0%	4	2.5%	5	3.3%	1	0.8%	0	0.0%	1	0.7%
状況把握できず 継続中	不在のため次回健診で確認		7	5.9%	5	4.7%	3	3.7%	2	2.1%	0	0.0%	8	5.0%	10	6.6%	5	4.2%	2	1.9%	10	7.2%	
	不明のため次回健診で確認		1	0.8%	2	1.9%	0	0.0%	1	1.1%	2	2.0%	1	0.6%	2	1.3%	0	0.0%	1	1.0%	1	0.7%	
転居(住基で転居を確認)		0	0.0%	0	0.0%	1	1.2%	0	0.0%	0	0.0%	3	1.9%	1	0.7%	2	1.7%	3	2.9%	2	1.4%		
合 計		118	100.0%	106	100.0%	82	100.0%	94	100.0%	99	100.0%	160	100.0%	151	100.0%	120	100.0%	103	100.0%	138	100.0%		

		1歳6か月児健診										3歳児健診											
		28年度		29年度		30年度		元年度		R2年度		28年度		29年度		30年度		元年度		R2年度			
受診勧奨後、健診を受診		24	20.0%	57	33.9%	35	34.3%	19	16.8%	8	6.7%	45	25.0%	48	20.8%	45	28.1%	46	25.7%	53	23.6%		
把握済	問題ない	63	52.5%	58	58.0%	64	62.7%	64	56.6%	63	52.5%	143	79.4%	199	86.1%	113	70.6%	133	74.3%	164	72.9%		
	問題あり	フォロー(本市事業の中で対応)		21	17.5%	27	27.0%	20	19.6%	36	31.9%	40	33.3%	33	18.3%	28	12.1%	41	25.6%	20	11.2%	41	18.2%
		フォロー(保健福祉事務所で継続)		1	0.8%	0	0.0%	1	1.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	3	1.9%	1	0.6%	0	0.0%
		フォロー(その他)		0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	1	0.9%	2	1.7%	2	1.1%	3	1.3%	2	1.3%	1	0.6%	0	0.0%
状況把握できず 継続中	不在のため次回健診で確認		8	6.7%	15	15.0%	16	15.7%	12	10.6%	6	5.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	20	11.2%	19	8.4%	
	不明のため次回健診で確認		1	0.8%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	1	0.6%	1	0.4%	
転居(住基で転居を確認)		1	0.8%	0	0.0%	1	1.0%	0	0.0%	1	0.8%	2	1.1%	1	0.4%	1	0.6%	3	1.7%	0	0.0%		
合 計		120	100.0%	100	100.0%	102	100.0%	113	100.0%	120	100.0%	180	100.0%	231	100.0%	160	100.0%	179	100.0%	225	100.0%		

* 未受診訪問で母児が確認できない場合は、こども家庭課に報告し、所属の有無、医療機関受診状況による確認を行っている。

令和 2 年平塚市新生児聴覚検査の実施状況

平塚市では、聴覚障害を早期に発見し、早期支援につなげ、子どもの健全な成長・発育を促すため、新生児聴覚検査に必要な費用の一部を助成する「平塚市新生児聴覚検査事業」を令和 2 年 7 月 1 日から開始しました。

(1) 助成目的

先天性の聴覚障害の発生頻度は 1,000 人に 1~2 人程度と言われており、平塚市では年間 2~3 人生まれる可能性があります。そのため早期に検査を行い、適切な治療と援助を受けることは赤ちゃんの言語の発達と情緒的・心理的発達のために重要です。

(2) 補助の対象となる検査

生後 3 カ月以内に受けた ABR（自動聴性脳幹反応）または OAE（耳音響反射）による新生児聴覚検査

※ 1 人の赤ちゃんにつき 1 回のみ

(3) 対象者

令和 2 年 7 月 1 日以降に出生した赤ちゃんで、次のどちらかに当てはまる方

- ・検査当日に平塚市に住民票がある方が出産した赤ちゃん
- ・検査当日に平塚市に住民票がある生後 3 カ月以内の赤ちゃん

(4) 検査費用の補助額

AABR 検査：3,000 円

OAE 検査：1,500 円

(5) 補助券の交付

子育て世代包括支援センター「ネウボラルームはぐくみ」で、母子健康手帳の交付時に「新生児聴覚検査費用補助券」を交付。

(6) 補助券が利用できる医療機関

県内の市町村(横浜市、川崎市、横須賀市を除く)にある産科医療機関。ただし、出産した医療機関で検査を実施していない場合は、検査を受けられる医療機関を健康課で紹介します。里帰り等で補助券を使用できない医療機関で出産した場合は、生後 1 年以内に必要書類を提出し申請することで検査費用を補助します(償還払い)。

(7) 市内産科機関の設置機械 4 院とも AABR

(8) 聴覚検査実施結果

R3 年 7 月 28 日現在

令和2年4月1日生まれ～令和3年3月31日生まれ

対象者数	実施数	未受検数	不明数	死亡
1504	1401	78	24	1

実施詳細結果

	パス	リファアー	リファアー者再検査結果・最終結果	
A A B R	1148	12	パス	7
			リファアー	5 } *異常なし 2 *難聴 2 *不明 1
O A E	178	6	パス	5
			リファアー	1 *異常なし
不明	51	0		
計	1383	18	パス	12
			リファアー	6

ひらつかはぐくみ葉酸プロジェクトの進捗状況

(令和2年9月～令和3年8月)

- (1) 母子健康手帳交付時に加えて、産後うつの予防を目的に、赤ちゃん訪問時に葉酸サプリメント配布(令和3年1月～)
- (2) (公財)かながわ国際交流財団の令和2年度母子保健・子育て支援のモデル事業として採択され、葉酸サプリの必要性について5言語に翻訳された(英語・中国語・ベトナム語・スペイン語・ポルトガル語)。現在、ネウボラ等で活用中。
- (3) 母子保健に関するデータの集計と分析(令和2年度に出生した子の、母の体格、出生時体重、葉酸サプリ摂取の有無等のクロス集計と分析)

(1)で配布しているサプリメントは、平塚中郡薬剤師会から寄付されたものであるが(30日分×2000個)、今年度後半からは明治安田生命平塚支社からの寄付金を活用したものになる予定(30日分×1900個)

(2) 妊婦タクシー利用助成事業

新型コロナウイルス感染症の流行において、定期的な健康診査の受診等のために外出する必要がある妊婦に対し、市内タクシー事業者のタクシーを利用する際に運賃の一部を助成することにより、妊婦に対する新型コロナウイルス感染防止及び健康増進を図ることを目的としています。

① 対象

- ・令和2年4月1日から12月31日までに母子健康手帳を交付した市内に住所を有する妊婦を対象者とします。(期間内に市内に転入した妊婦を含みます。)
- ・市内に住所を有し母子健康手帳を所持する者であって、かつ、令和2年7月20日において妊婦である者(前項に掲げる者を除く。)

② 助成内容

妊婦1人につき500円分のタクシー利用券20枚を交付します。

③ 申請方法

対象者には、窓口配布と遡りにて郵送し対応しています。

④ 利用方法

- ・利用できるタクシーは、市内に営業所を有するタクシー事業者(旭交通、追分交通、神田交通、神奈川中タクシー、江南交通、平塚交通、富士見交通の市内7社と個人タクシー)です。
- ・利用の際は、母子健康手帳を提示し、タクシー利用券を渡して、運賃からタクシー利用券の額を引いた額をお支払いください。

⑤ 有効期限

令和3年3月31日まで(期間内であれば、産後も利用可能)

⑥ 実績(3月までの実績)

対象者 1523件 申請者 1209件 申請率 79.3%

母子保健事業推進連絡会 委員各位

健康課長

令和3年度平塚市母子保健事業推進連絡会会議報告について(送付)

時下、ますます御清栄のこととお喜び申し上げます。

標記会議につきまして次の通り報告します。

なお、会議資料及び会議概要は、平塚市のホームページにも掲載しております。

記

1 議題

(1) 令和2年度母子保健事業実施報告及び母子保健計画進捗状況について

資料1-1~4

三尾委員・小清水委員より次の通り質問がありました。

質問内容	事務局回答
コロナ感染の影響が令和2年度に強く現れ、妊婦健診数の顕著な減少となっております。今年度はデルタ株の影響でさらに減少すると思われます。相談事業も7か月児相談、育児相談の来所人数も顕著に減少しております。しかしながら赤ちゃん訪問事業は全く影響を受けておりません。今後緊急時に於いては妊娠中の重要事項に限って、未受診者を選んでの訪問による情報伝達、指導も有効と思われます。	相談事業は電話対応や個別の来所相談で対応しています。赤ちゃん訪問については電話で訪問希望を確認したうえで、実施しています。妊娠中の訪問や指導については、支援が必要な方には、保健師や助産師による訪問や電話での支援、必要に応じて関係機関へと繋ぐなど、切れ目なく支援が受けられるようにしています。
令和2年度母子手帳発行数は、前年に比し、1割弱減少していますが、令和3年度の状況はいかがでしょう。	母子手帳発行数は、R2.4月~7月まで487人、R3.4月~7月まで485人で前年度と同じ状況です。
コロナ過により、育児相談の場が来所から電話相談へ比重が替わっているものと思われます。産前産後ヘルパー派遣事業は、前年の3倍の利用状況となっておりますが、利用の上限などはありますか。	母子健康手帳交付から産後5か月まで20回の利用が可能となっておりますが、コロナの影響で帰省できず支援者がいない方や、実家から産後の手伝いに来てもらえない方などがご利用になっています。コロナ禍で利用数が増えています。

2 新生児聴覚検査事業

資料2

三尾委員・小清水委員より次の通りご意見・質問がありました。

質問・意見	事務局回答
<p>新生児聴覚検査は、1か月時点までに産科医療機関で精査し、リファアのケースは全員、高次医療機関にて再度精密検査を実施され、異常のあるケースは生後3か月の時点までに適切な治療、指導が開始されることが必要です。</p>	<p>平塚市においても新生児聴覚検査の結果やこんにちは赤ちゃん訪問などでリファアの方の状況を把握し早期に相談機関などを紹介するよう今後も努めていきます。</p>
<p>95%の方が検査を受け、早期に支援が必要となる児も判明していることから、検査の意義が浸透しているものと思われます。</p> <p>受検に至らない5%の方について、ハードルになっているものがありましたら、対策等についてご教示いただければと思います。</p>	<p>母子健康手帳発行時に新生児聴覚検査について案内をしています。</p> <p>受検に至らない方については金銭的に厳しい方、必要性を感じていない方がおり再度新生児聴覚検査の必要性について伝えていきたいと思えます。</p>

3 ひらつか葉酸プロジェクト

資料3

小清水委員より次の通り質問・意見がありました。

質問・意見	事務局回答
<p>現在実施されているプロジェクトに加えて、胎児神経管発達障害(二分脊椎)予防のため、妊娠前からの葉酸接種の啓発活動が必要であります。</p>	<p>R2年度は、7・8月に市民課窓口にて、新婚向けに葉酸サプリとチラシのセットを300セット配布しました。また、葉酸情報を含めたプレコンセプションケアのチラシを全新成人に郵送しました。</p>

4 妊婦タクシー利用助成事業

資料4

小清水委員より次の通り質問・意見がありました。

質問・意見	事務局回答
<p>コロナ感染(デルタ株、ラムダ株)は感染率及び重症化率も極めて強いとの情報にて公共交通機関(バス、電車)の使用は危険性が高く、単独で乗車可能なタクシー利用の助成は、妊婦さんにとっては大変有意義な事業と思われます。</p>	<p>新型コロナウイルスの収束が見通せない状況で、妊婦がタクシーを利用することで、感染防止を図り、母子に対しての安心・安全なサポートができればと考えます。</p>

(事務担当は健康課健康づくり担当 佐草・大内)